

少年は残酷な弓を射る (2011)

WE NEED TO TALK ABOUT KEVIN

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス ミステリー

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 112分

初公開日 2012/06/30

公開情報 クロックワークス

映倫 PG12

【キャッチコピー】

母さん、僕が怖い？

【解説】

主演を務めたティルダ・スウィントンの迫真の演技が高い評価を受けた衝撃のサスペンス・ドラマ。ライオネル・シュライバーの同名ベストセラーを「ボクと空と麦畑」「モーヴァン」のリン・ラムジー監督で映画化。恐るべき事件を引き起こした少年の母親が、幼い頃から自分に執拗な悪意を向け続けた息子との葛藤の日々と向き合い自問する姿を、緊張感溢れる筆致で描き出す。共演は美しさと残酷さを併せ持つ息子を演じ高い評価を受けた新星、エズラ・ミラーと「シカゴ」のジョン・C・ライリー。

自由奔放に生きてきた作家のエヴァは、突然の妊娠に戸惑いを拭えなかった。やがて誕生した息子ケヴィンは、なぜか自分にだけ懐こうとせず、子育ては苦難の連続となる。成長するにつれ、反抗的な態度はエスカレートし、エヴァは我が子に対し恐怖さえ抱くようになる。夫に相談しても真剣に取り合ってもらえず、次第に不安が募っていくエヴァだったが…。

【クレジット】

監督	リン・ラムジー	Lynne Ramsay
製作	リュック・ローグ	Luc Roeg
	ジェニファー・フォックス	Jennifer Fox
	ロバート・サレルノ	Robert Salerno
製作総指揮	スティーヴン・ソダーバーグ	Steven Soderbergh
	クリスティーン・ランガン	Christine Langan
	ポーラ・ジャルフォン	Paula Jalfon
	クリストファー・フィッグ	Christopher Figg
	ロバート・ホワイトハウス	Robert Whitehouse
	マイケル・ロビンソン	Michael Robinson
	アンドリュー・オアー	Andrew Orr
	ノーマン・メリー	Norman Merry
	リサ・ランバート	Lisa Lambert
	リン・ラムジー	Lynne Ramsay
	ティルダ・スウィントン	Tilda Swinton

原作 ライオネル・シュライバー Lionel Shriver

『少年は残酷な弓を射る』
(イースト・プレス刊)

脚本	リン・ラムジー	Lynne Ramsay	
	ローリー・スチュワート・キニア	Rory Stewart Kinnear	
撮影	シーマス・マッガーヴェイ	Seamus McGarvey	
プロダクションデザイン	ジュディ・ベッカー	Judy Becker	
衣装デザイン	キャサリン・ジョージ	Catherine George	
編集	ジョー・ビニ	Joe Bini	
キャストイング	ビリー・ホプキンス	Billy Hopkins	
音楽	ジョニー・グリーンウッド	Jonny Greenwood	
出演	ティルダ・スウィントン	Tilda Swinton	エヴァ
	ジョン・C・ライリー	John C. Reilly	フランクリン
	エズラ・ミラー	Ezra Miller	ケヴィン
	ジャスパー・ニューウェル	Jasper Newell	少年時代のケヴィン
	ロック・ドゥアー	Rock Duer	
	アシュリー・ゲラシモヴィッチ	Ashley Gerasimovich	
	シオバン・ファロン・ホーガン	Siobhan Fallon Hogan	
	アースラ・パーカー	Ursula Parker	
	アレックス・マネット	Alex Manette	